仙台循環器病センターを受診された患者さんへ

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は情報の利用・提供を停止いたしますので、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	レミマゾラムが心臓刺激伝導系に与える影響の調査
当院の研究者 （所属）	髙橋　菜々子 （麻酔科） 研究責任者 樋口　諭 （循環器内科） 前田　寿 （臨床工学科）
他の研究機関 および責任者	無し
本研究の目的	麻酔薬は基本的に自律神経に影響し、脈を遅くしたり心電図以上を起こすことがあるといわれています。今回、循環動態に影響を与えにくいとされる、レミマゾラムを使用した麻酔が心臓の脈にどのように影響を与えるかを比較調査します。
調査データの対象者、 対象期間	2023年10月～2025年3月までに当院で全身麻酔下の肺静脈隔離術を受けられる方
利用または提供する 試料・情報	肺静脈隔離術中のデータ、麻酔記録から使用した麻酔薬の量、輸液量など、診療記録から患者情報（年齢、性別、BMI、内服歴、既往歴、経胸壁エコー所見、心電図所見、採血データ）等 ※本研究の実施にあたり、他の研究機関に臨床情報が提供されることはありません。
研究の方法	この研究では、心房細動を患っている方で肺静脈隔離術を全身麻酔で受けられる方を対象に麻酔薬（レミマゾラム）による心電図の変化を調べます。
個人情報の取り扱い	採取した診療情報は、代替する登録番号にて連結可能匿名化を行い、登録番号と被験者個人を連結する対応表は、当院研究責任者が厳重に保管・管理する。
相談・問い合わせ先 （拒否等の連絡先）	仙台循環器病センター　髙橋　菜々子 （麻酔科） 電話：022-372-1111（代表）
備考	